

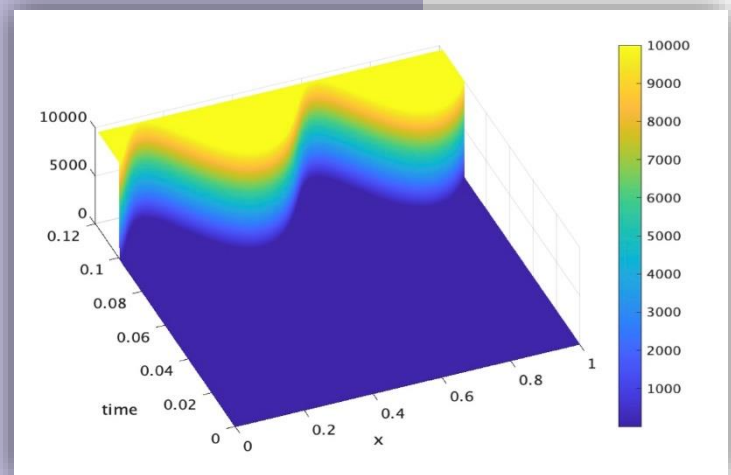
## 佐々木 多希子 氏

(茨城工業高等専門学校)



## 非線形波動方程式の爆発曲線

ある時刻で時間発展方程式の解の適当なノルムが発散するとき、解が爆発するという。解が爆発するための条件や爆発時間付近での解の挙動、爆発する時間や場所などの観点から問題が提起されている。本講演では、空間1次元半線形波動方程式の解の爆発する時間と場所を記述する「爆発曲線」を考える。波動方程式の場合、ある場所での解の爆発の情報が、考えたい時空間の領域に含まれない場合、その領域では解が爆発しない可能性がある。これは、場所によって解が爆発する時間が異なる可能性があることを意味する。各場所で解の爆発時間をつなぐと曲線ができ、これを爆発曲線という。本講演では、爆発曲線の微分可能性を紹介する。



2月 25日 (木) 16:30-18:00

オンライン開催 (Zoom) , 参加費無料

参加ご希望の方は、右のQRコードより参加登録をお願いいたします。登録締切：2/22 (月)

↓↓参加登録はこちら↓↓



コーディネーター：高石 武史 (武蔵野大学工学部数理工学科 教授)

問い合わせ先：武蔵野大学数理工学センター

[https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical\\_engineering/](https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical_engineering/)

世界の幸せをカタチにする。

Let's make a better world.

